

メタグロス	はがね	エスパー	HP	攻撃	防御	特攻	特防	早さ
クリアボディ	なし	ライトメタル	80	135	130	95	90	70
主な持ち物	こだわりハチマキ、ぼうじんゴーグル、こうてつプレート、こだわりスカーフ、ひかりのねんどノーマルジュエル、ふうせん、オボンのみ、ラムのみ、オッカのみ、シュカのみ、ナモのみ							
主な技	しねんのずつき、コメットパンチ、バレットパンチ、じしん、いわただれ、アームハンマー、どくどくリフレクター、ひかりのねんど、だいばくはつ、めざめるパワー(炎)							

特徴 「ステルスロック」「トリック」「れいとうパンチ」「かみなりパンチ」といった技がしばらく持てない上に、鋼の耐性変更、「コメットパンチ」の威力減少など逆風が目立つポケモン。「れいとうパンチ」が使えるようになるまでは対ドラゴンもやや怪しい面があり、更にフェアリーもクチート相手が特別に得意という訳でもないで、使い方はやや難しい。型の選択は、1対1重視で殴り合いに持ちこむ型と、サポート技中心の型が主。1対1重視の場合は、「しねんのずつき」に注目して、フシギバナと水ロトム、炎ロトム、格闘ポケモンに打点があるポケモンと見なす方が使いやすいかもしれない。フシギバナに強いポケモンで、バンギラスにも弱くないポケモンが欲しいというときに、採用しやすいだろう。サポート技は、「リフレクター」「ひかりのかべ」「だいばくはつ」と技が揃っていて、耐久も悪くないことが特徴。一撃で倒される危険がそれなりにあるのが怖いところだが、しっかり配分を工夫すれば、多くのポケモンの攻撃を耐えつつ「リフレクター」「ひかりのかべ」が使える。とはいえ、一部のポケモンに一撃で倒されて安定しないこともまた事実なので、『いのちのたま』「しねんのずつき」「リフレクター」「だいばくはつ」「何か」のような構成で、ある程度戦って不利になりそうなら「リフレクター」「だいばくはつ」という動きを狙って、それ以外は普通に戦えるようにもするポケモンにしても面白いかもしれない。どの方針にしても、フシギバナやロトムを意識して素早くする方が使いやすいと感じるかもしれない。

対策 メタグロスは遅めで積み技もないポケモンなので、メタグロス一体にそこまで苦戦するという事は起こらないだろう。ただ、攻撃範囲も型も広いため、多くのポケモンがメタグロスに突破される危険性をはらんでいることが、メタグロスの強さである。以下で紹介する『ぼうじんゴーグル』グロスは、正にその例となっている。色々な型が取れて、技の選択技も広いポケモンなので、出来るだけ型を決めつけずに対処していきたい。

ハチマキ型	クリアボディ	HP	攻撃↑	防御	特攻↓	特防	早さ	性格
こだわりハチマキ		165	198	151	xx	111	119	いじっぱり
しねんのずつき	コメットパンチ	じしん			アームハンマー			

フシギバナやロトム意識で素早くしてある。耐久と火力は、メガクチートの「ふいうち」を耐えるようにしながら、H252 振りのメガクチートを「じしん」で 15/16 で倒せる配分。もう少し攻撃を高くするとメガクチートを一撃で倒せるが、素早さも耐久も捨てたくないため、配分はちょっと難しい。フシギバナの「ねむりごな」を打たないタイミングで後出しするか、死に出しかのどちらかから畳みかけていきたい。また、バンギラスも「ストーンエッジ」のタイミングでなら交換で出せるし、「アームハンマー」で無振りメガバンギラスなら一撃で倒せる。技は「だいばくはつ」などに適当に入れ替えてもよい。色々割り切った[よき]AS 振りもありなので、適宜判断されたし。

ゴーグル型	クリアボディ	HP	攻撃↑	防御	特攻↓	特防	早さ	性格
ぼうじんゴーグル		172	187	151	xx	111	122	いじっぱり
しねんのずつき	選択技	選択技			選択技			

フシギバナ対策を主な目的とした型。フシギバナを意識してやはり素早さを上げている。素早さを落として HA や HD 振りに近くしてもよい。ただ、攻撃は「やどりぎのタネ」で回復されることを考えても、対フシギバナだと攻撃 187 あれば大体二発で倒せるはずなので、この程度でよいだろう。選択技は自分で好きなものを選べばよい。副産物として、キノガッサやドレディアにも強くなっていて、これらを意識するなら「バレットパンチ」を入れてもよい。相手が『ぼうじんゴーグル』メタグロスに全くの無警戒なら、対策として大きく活躍してくれるかもしれない。